



# 天文台だより

銀河の森天文台  
2008 夏号  
Vol. 40

## ☆祝☆銀河の森天文台開館10周年！



これからもよろしくお願ひいたします。天文台スタッフ一同。

りくべつ宇宙地球科学館(愛称:銀河の森天文台)は、1998年(平成10年)7月7日にオープンして、この7月で丸10年を迎えます。

入館者数は2006年8月に10万人を超え、2008年5月末までに、114,978人に達しています。また、開館日数は2,494日で、そのうち観望可能日(夜、星が見えた日)が1,379日になっています。この数字から計算すると晴天率は、55%になります。記録でいうと、1日で一番多くの来館者があつた日は、あの世紀の火星大接近の日、2003年8月27日(水)で、921人でした。第2番目もその週の2003年8月30日(土)で、803人でした。この2つの記録が次に破られるのはいつのことでしょう…。

これからも来館者の皆様に満足して楽しんで頂けるよう、スタッフ一同頑張つて参りますのでよろしくお願ひいたします。



### 天文台開館10周年記念イベント

#### 「オーロラフェスティバル in 銀河の森天文台」

##### ☆オーロラ写真展

オーロラ写真家中垣哲也氏がアラスカで撮影したオーロラ写真約20点を期間限定で展示します。揺れ動くオーロラの一瞬の姿を是非ご覧下さい。

開催期間: 7月2日(水)~13日(日)

##### ☆オーロラ写真家中垣哲也氏講演会&コンサート

7月12日(土)の夜、銀河の森天文台にオーロラ写真家中垣哲也氏を迎え、講演会及びスライドショー&コンサートを開催します。中垣氏プロデュースの音楽(シンセサイザー生演奏)で、120インチスクリーンにオーロラが舞います。是非、ご来館下さい。

開演日時: 7月12日(土)

午後7時~ 第1部 講演会

午後8時~ 第2部 スライドショー&コンサート

参加方法: 予約不要(入館料のみ)

#### 「きぼう」が光って見えた! 感動です!

日本初の宇宙実験室「きぼう」を載せたスペースシャトル「ディスカバリー号」が打ち上げられ、6月3日に国際宇宙ステーション(ISS)にドッキングしました。翌4日には、日本人宇宙飛行士の星出彰彦さんによって「きぼう」がシャトルからISSに取り付けられ、運用が開始されました。銀河の森天文台では6月3日~5日の3日間、115cm大型望遠鏡「りくり」でISSを追尾観測し、ビ



デオ撮影に成功しました。左の画像では、「きぼう」がはっきりと確認できます。その他の追尾画像と動画は、天文台HPで公開していますのでご覧下さい。

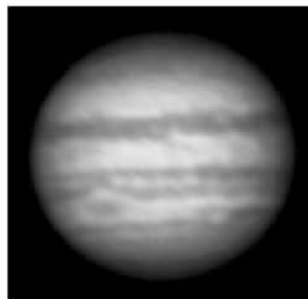
大型望遠鏡「りくり」で追尾観測した国際宇宙ステーション  
2008年6月4日 21:00 撮影

## 暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
7月 1日	3:44	19:13	27.3	1:06	17:38
7月 15日	3:54	19:07	12.0	17:02	0:38
8月 1日	4:11	18:51	29.0	3:27	18:47
8月 15日	4:26	18:32	13.7	17:40	2:18
9月 1日	4:45	18:04	1.3	6:06	18:23
9月 15日	5:01	17:39	15.3	17:14	4:38

## 夏は木星が見頃です!!



木星は、今年の夏、いて座の中にあります。大型望遠鏡で木星を見ると、その縞模様がはっきりと確認できます。デジタルカメラやカメラ付き携帯電話でも簡単に木星を撮影できます。是非、ご来館下さい。

# 天文行事&暦

## 7月

- 2-13 開館10周年記念イベント  
「オーロラフェスティバル in 銀河の森天文台」
- 2 水星が西方最大離角  
(光度:0.5等, 離角:21° 47')
- 3 ●新月
- 7 「開館10周年記念日セレモニー」特別開館  
小暑(24節気:太陽黄経105°)
- 12 開館10周年記念講演会&コンサート
- 18 ○満月
- 22 大暑(24節気:太陽黄経120°)

## 8月

- 1 ●新月
- 4-5, 11-12 天文台特別開館
- 6-17 木星観望会
- 7 立秋(24節気:太陽黄経135°)
- 12-13 ペルセウス座流星群観望会
- 12 ペルセウス座流星群が極大  
(PM9時 最大60個/時)
- 17 ○満月
- 23 処暑(24節気:太陽黄経150°)
- 31 ●新月

## 9月

- 7 白露(24節気:太陽黄経165°)
- 11 水星が東方最大離角  
(光度:0.2等, 離角:26° 52')
- 13-14 中秋の名月観望会
- 14 中秋の名月(旧暦)
- 15 ○満月
- 23 秋分(24節気:太陽黄経180°)
- 29 ●新月



## 夏のイベント情報 !!

### ☆木星観望会

今年の木星はいて座の中にあり、夏に見頃となります。また、夏の夜空には球状星団やリング状星雲などたくさんの面白い天体があり、合わせてご案内しています。是非、ご来館下さい。

開催日時: 8月6日(水)~8月17日(日)

説明会: 午後7時30分から(土曜・日曜のみ)

### ☆ペルセウス座流星群観望会

ペルセウス座流星群が8月12日の午後9時に極大時刻を迎え、これを前後して流星が多く見られると予想されるため観望会を開催します。

開催日時: 8月12日(火)、13日(水)

説明会: 午後7時30分から

### ☆中秋の名月観望会

一年で一番月が美しく見える時季になりました。今年の「中秋の名月」は、9月14日です。天文台でお月見はいかがでしょうか?是非、ご来館下さい。

開催日時: 9月13日(土)、14日(日)

説明会: 午後7時から

### 「発見! 銀河の森」- キツネの親子が暮らす森 -

銀河の森周辺でキタキツネの親子が暮らす巣穴を見つけました。じっと巣穴を見ていると中からかわいい子ぎつねが次々と現れ、どうやら5匹も子供がいるようです。子供はまだ幼くあどけない顔をしていて実にかわいいものです。また、たくさんの子供を育てるお母さんはたいへ



んで、やせた体で一生懸命に餌を探し回っていました。春先に生まれた子供たちも夏には親元を離れ、厳しい自然の中でひとり生きていかなければなりません。がんばれキタキツネ! (寛)

### 天文台日記 - 七夕の日の願い事 -

7月7日は七夕です。織姫と彦星が天の川を渡って年に一度だけ出会えるという素敵な日です。私たちは地域ごとにお祭りをしたり、七夕飾りをしたり、短冊に願い事を書いたりしますよね。きっと「野球選手になれますように!」「宝くじがあたりますように!!」と色んな願い事をすると思います。このように願い事をするようになったのは中国が始まりで、もともとは機織が上手だった織姫をまつり、裁縫の上達を願ったものが日本に伝わったのだとか。これを知るまでは、織姫と彦星がこの日出会える喜びから、その幸福を分けて私たちのどんな願いも聞いてくれるのかしらとっていました。が違っていたようです(笑)。さあ、今年はどうな願い事をしますか? (榊)

### 天文台からのお知らせ

- ☆ 7月7日、8月4、5、11、12日は、月・火曜日ですが、特別開館します。
- ☆ 今年4月より陸別町民の方は通年入館料無料となりましたので、是非ご来館下さい。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: [ginga@rikubetsu.jp](mailto:ginga@rikubetsu.jp)